

本編4EP

触手から
される姫毒は
狂わすのだ

姫女
優しき
心な
り
ひとなりも
ま

巡礼の旅をする心優しき
修道女リアーナ

彼女は立ち寄った教会にて
隠れ潜む悪魔と遭遇

悪魔祓いに失敗した彼女は
魔の手にかかってしまう

邪惡な快樂に身を穢され
彼女の信仰は翳ってゆく

リアーナの敗北

巨乳
修道女



Area14 presents

巨乳
修道女

リアーナの 敗北



天井に御座す
聖なる光を纏いし
至高なる神よ

慈悲深き
偉大なる主よ



その光をもって
哀れな子らを
導きたまえ

少女に巣くう
不浄なるものを
祓いたまえ

浄化の光輝よ
いままここに！

ハ
ハ
ア
ア
ア

ハ
ハ
ア
ア





その輝きを
よこせえええ!!





捕まえたぜえ

ハーツ
ハッハッハッ

くっ

ガキから
俺を追い出して
油断しやがって

ギョ
ユ
ル
ル

ギョ

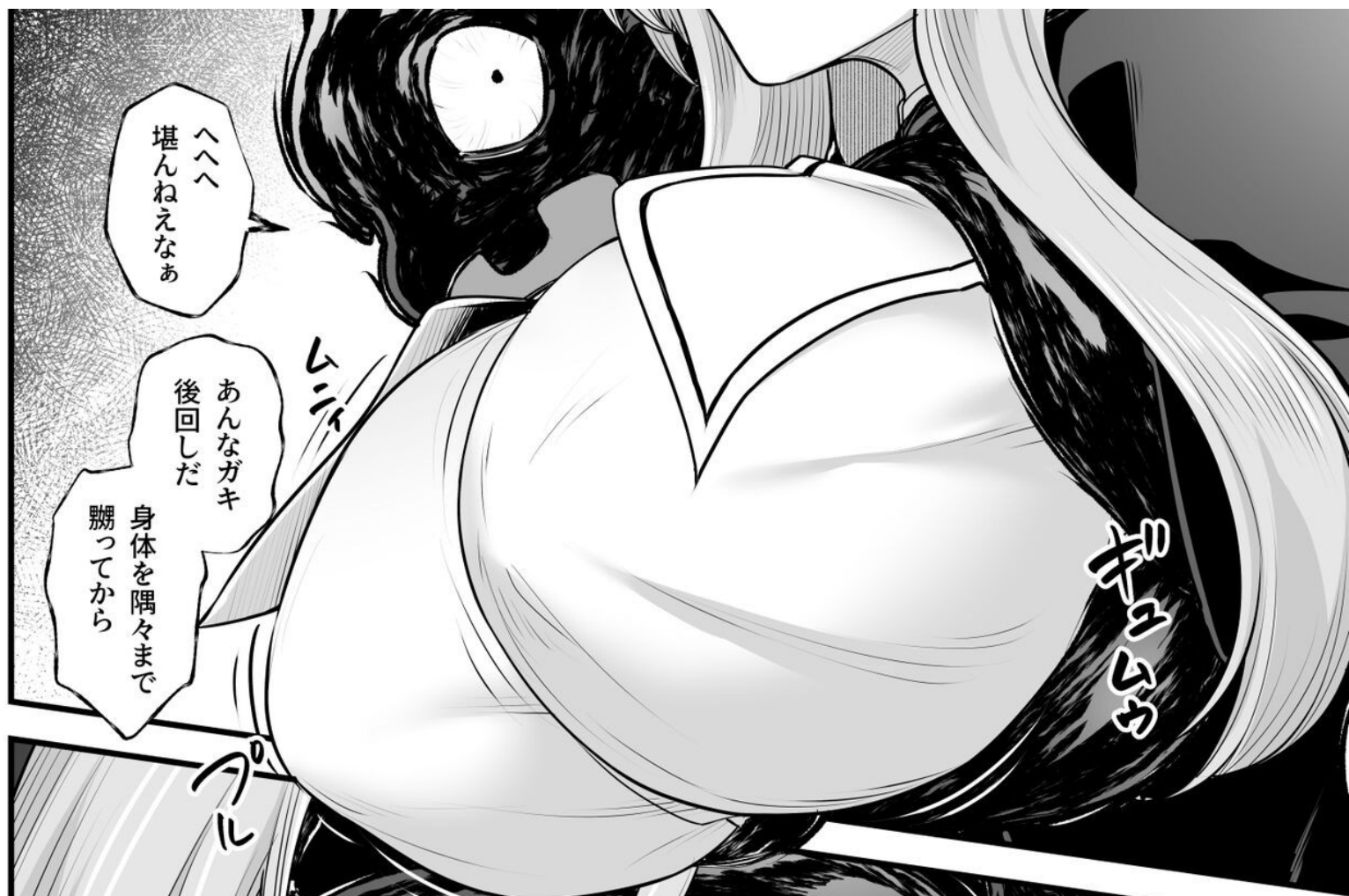
ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

レオ



へへへ
堪んねえなあ

ムン
あんなガキ
後回しだ

身体を隅々まで
舐ってから

ギョウ



てめえの生命力を
吸いつくしてやるよお

ブル



浅ましい
悪霊め

ひゃーッ
ひゃひゃひゃ

ひゃ!?

もう遠慮は
いりませんね

少女の安全ため
仕方ないことでしたが

お前のようなものに
身体を触れさせるなど
実に不快でした

な、なんだ
その力は

あがが

主よ不浄なるものへ
聖なる裁きを与えたまえ

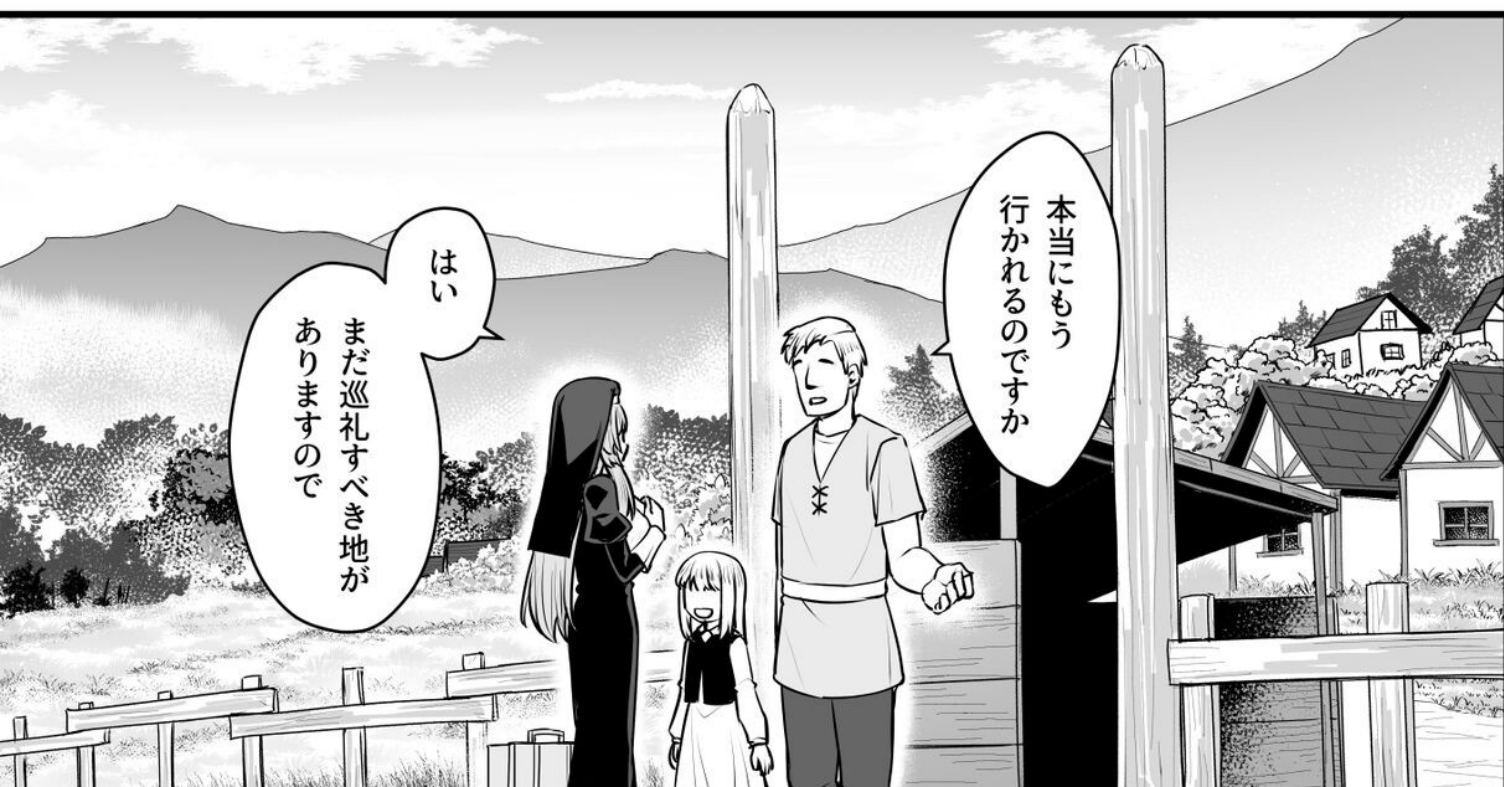
やめろッ

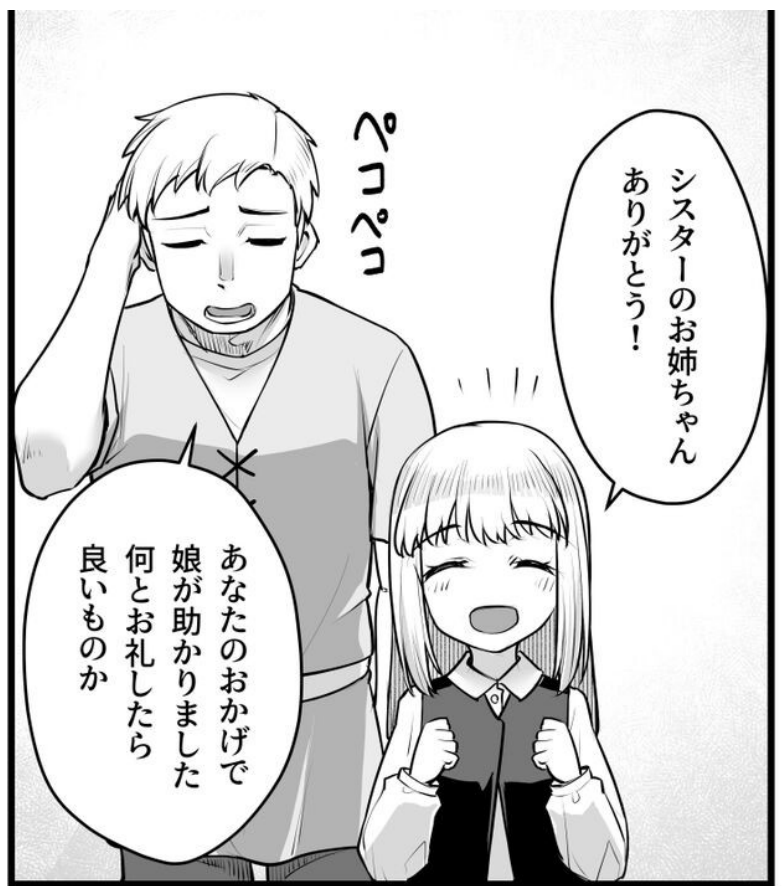
私の身体がッ

やめッ

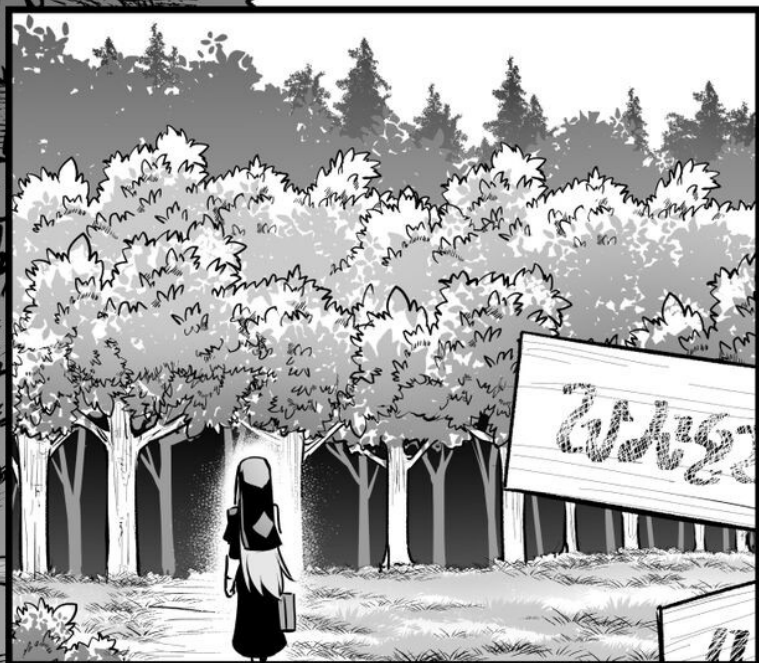
光
よ

やめろお















あれは
隠された神だ

!?

誰ですか！

久しぶりに獲物が
来たと思えば

創造神の下僕か



まさか

悪魔!?

なんて禍々しい魔力なの

いかにも

ここは我が主が
かつての戦にて
封じられた地

ふむ
なかなかの力を
秘めているようだ

ちようどいい
我が神の復活に
協力してもらおうか



戯言を

悪魔の企みを
見過ごすわけには
行きません

ここで阻止させて
頂きます

主よ我に力を!



くっくくく

そんなッ
どうして!?

どうして
力が通じないの!?

ハア

ハア

未熟な人の子では
ここが限界のようだな



なっ

わたしはっ



可哀想に

お前は自分より
弱いものしか相手に
してこなかったようだ

抵抗は無駄だ

きゃあ

貴様を穢し
神への捧げものに
してやろう

くっ
は、はなせえ

入ってくるなあ！

もぞ

もぞ

びるん

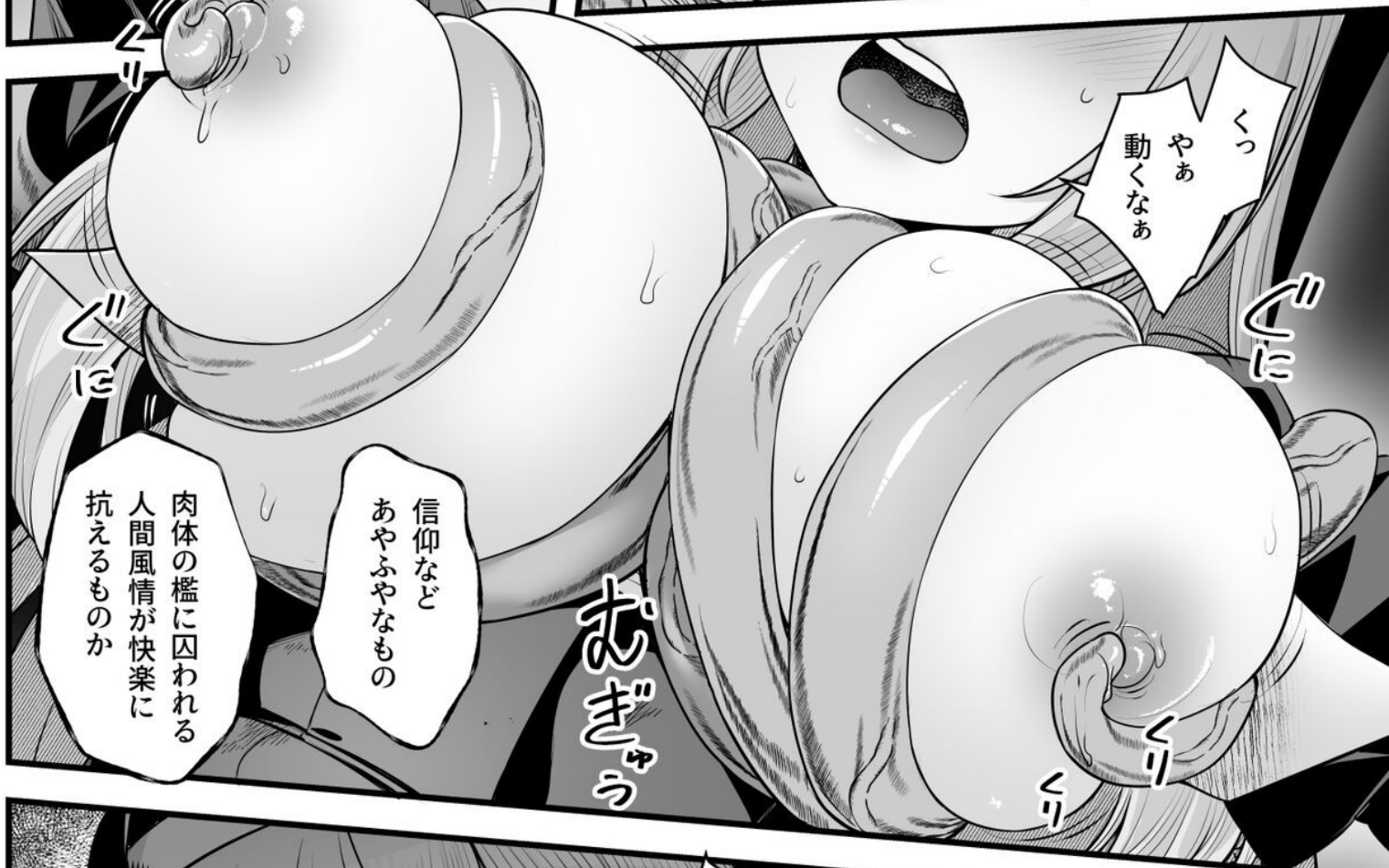
ああっ

いやっ
みるなあっ

堕ちたお前はさぞかし
神を喜ばせるだろうな

ふふふ
実に豊満な身体だ

びるん



私の触手から
分泌される媚毒は
女を狂わすのだ

トロォ

処女であっても
ひとたまりもあるまい

そらとんどん
範囲が広がっていくぞ

ああっ

ひ、卑怯なっ

やめっ

ニャーニャー

あくっ

んっんんっ

キュウウ

さあこれに
耐えられるか

こんな
しらなっ

やめっ

ギョギョギョ

ああああ

ワッ



はあ
あああ

今のはいったい

イクのも初めてか

実に弄りがいのある
雌だなお前は

じゃあ



ッ!
!?

ちがッ



そら御開帳だ

これが今から
お前の初めてを
奪うものだ

よく見ておくがいい

そんな大きなものは、
入るわけっ

壊れてしまうわ

お、大きい!!

あうあ
あああ





さあ入るぞ

ぐり

くっくっく

ギリ

主はいつも見守って
くださるはず

お、怯えてはだめよ
チャンスは必ず
あるはずだわ

あがっ

いっ
あーあーあーあー

レ
ク
ン

ゴッ

どうだ膜を破かれ
膣が揺げられる感覚は

ミイ

みちい





効いている
ようだな！

次はその子宮に
直接注いでやる！

これ以上なんて

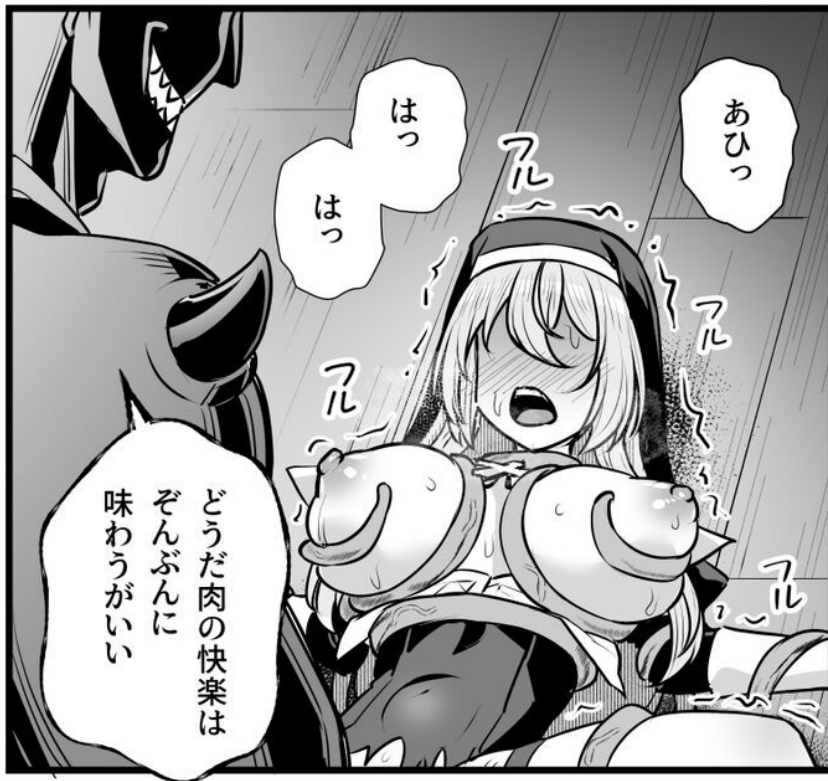
いやっ
わたしッ

あ

ああ

だめ
えええええ！！







いやあ

こちらも喜んで
神に差し出すように
寝なければなら

そこは不浄のっ

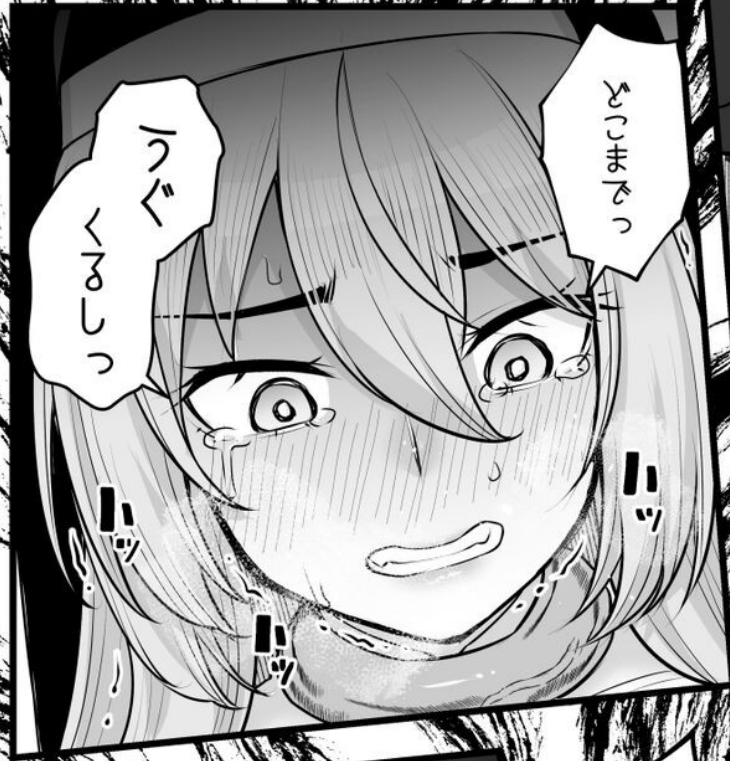
触るなあ

あゝ

あゝあゝあゝ

はいてしるううう

腸から染渡る
媚毒は格別だぞ



うぐ
くるし

ふいふ



いやあ
はぐ

そらどんどん
入っていくぞ

ズ
ズ
ズ



その苦しみも
快樂とするのだ

そうなった時
我が神に相應しい
巫女となるだろう

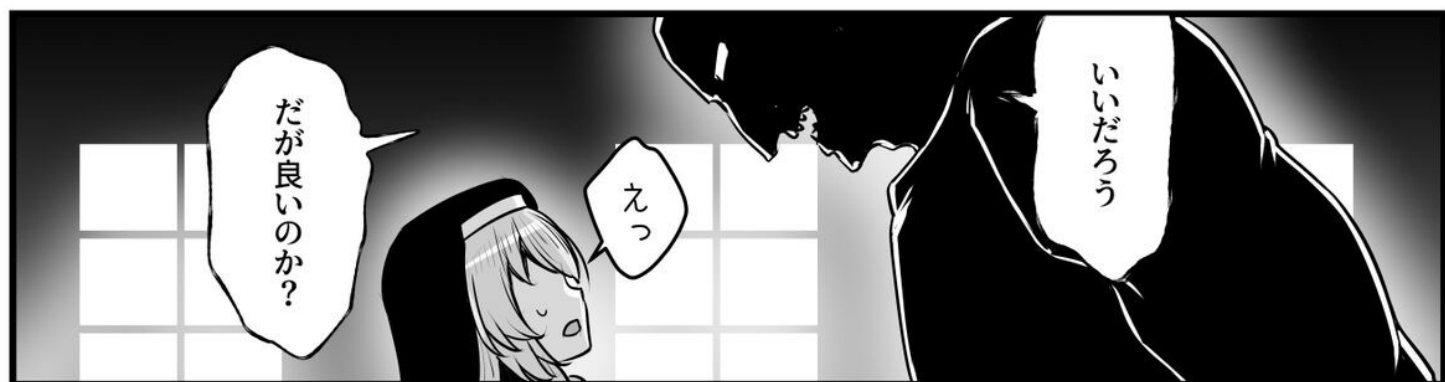
ひぎ
もうやめてえ

カ
カ
カ

いやっ
おなかっ
こな

もうはいらな

ず
ぬ
ぬ
ぬ





あまりの快感に
声も出ないようだぞ

穴が打ち上げられた
魚の口のようなぞ





いつまで

いつまで耐えれば
良いのですか

チュポッ

ゴクン

ゴクン

ふふふ
随分なじんだな

ぽっかり開いたまま
物欲しそうに震えて
いるじゃないか

うああ

ゴクン

ゴボ

あんなこと続けられて
もうわけがわからない

苦しいのか

気持ちがいいのかすらも

ヒュッ





呆けている
暇はないぞ

本番は
これからだ

ひっ

そ、そんな

おおきすぎる

諦めて
受け入れろ

せいぜい壊れぬよう

神に祈るのだな!

ほら、はい

やめ、
こわれちゃう





くははは
いいぞ

こわ
ちゃうれ
ううう

前もふさいで
やったら

マフをきめうと
抱きしめおる



褒美に精を
くれてやろう

あっ
あ
あ
あ

あついのっ
はいってくるうら





ふうむ

反応も鈍く
なってきたな

あああ

うあ

おねが

ひう

ゆるひ

ずぶ

ずぶ

ずぶ

ずぶ

ずぶ

フル

フル



あ
うああ

いやあ



そろそろ
終いとするか

ギュ

キュ



ひああ

とまっふいゃ

あひっ

突くたびに
イクではないか

やめ
ええ

ちゅぽ

ちゅぽ

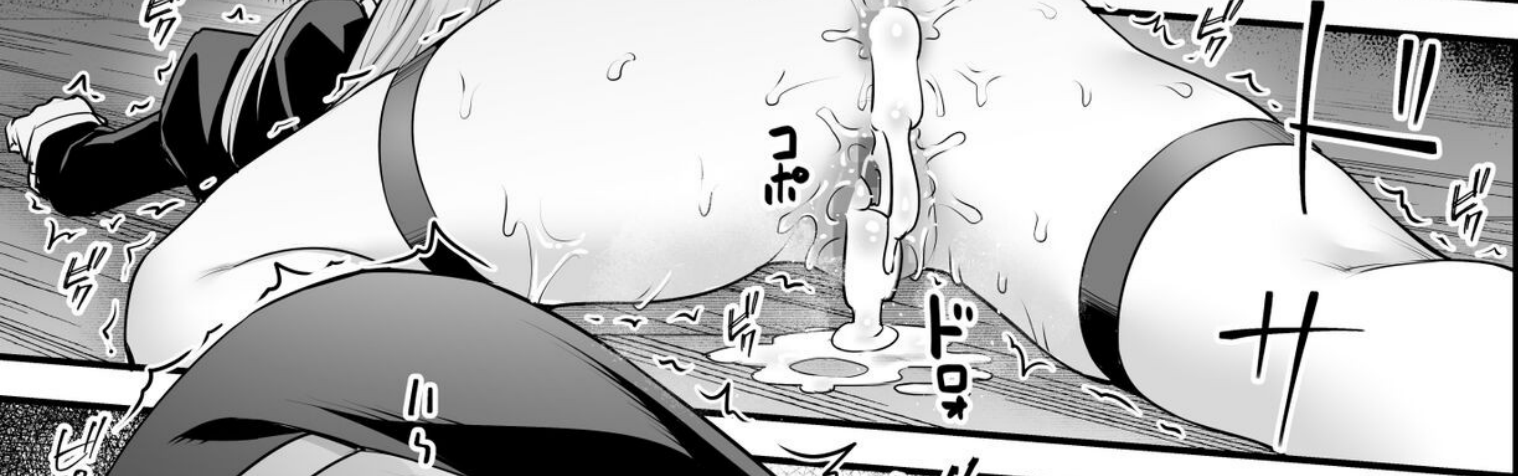
ちゅぽ

イッ

主よどうして

全ての穴で我が
精を受けるがいい









《奥付》

発行日：2024/5/3

サークル：エリア14

執筆：かせい

タイトルデザイン：最古青

E-mail：kasei.info@gmail.com

FanBox：<https://hkasei.fanbox.cc/>

Fantlia：<https://fantia.jp/fanclubs/1980>

Ci-en：<https://ci-en.dlsite.com/creator/16469>

無断転載および複製、ネットへのアップロードはご遠慮ください

KASEI

巨乳修道女

リアーナの敗北



